

社会資源の積極的な活用による QOLの向上

～外部講師やボランティアの協力による施設の活性化～

(福)清承会 養護老人ホーム 清水松風荘 生活相談員 酒井浩一

《取り組んだ課題》

- ・入所者の**高齢化**、**虚弱化**により、入所者の自主的なクラブ活動ができなくなり、**生活の質（QOL）が低下**していること。
- ・**要介護状態**の入所者が**増加**し、職員のクラブ活動へのかかわりが少なくなったことで、入所者の余暇の過ごし方が問題となったこと。

《具体的な取り組み》

1. 喫茶コーナーの開催：地域ボランティア
2. 展示スペースの活用：ボランティアによる写真展
3. 民謡クラブの開催：外部講師
4. 創作教室の開催：外部講師
5. 音楽療法教室の開催：外部講師
6. 体験学習や実習の積極的な受入れ
7. S型デイサービスの開催：施設内交流室使用
8. カンナの会：緑化運動への参加
9. 地元自治会古紙回収への協力

《活動の成果と評価》①

- ・喫茶コーナーの開催により、生活環境が充実した。
- ・**ボランティア**から、新たなボランティアや慰問者を紹介して戴くなど、かかわる方の**広がり**が進んだ。
- ・地域の方々に入所者の**相談**にも乗って頂き、散歩時など公園での**交流**も見られる。

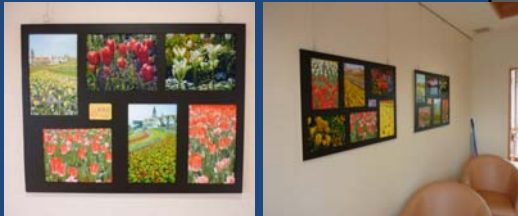
《喫茶コーナー》 隔週火曜日開催



《活動の成果と評価》②

- ・ボランティアの紹介による地域イベントへの参加
→隣接する公園でのイベントに入所者が参加
- ・古紙回収における入所者の協力
→入所者に**役割**ができ、**意欲向上**につながった。
- ・展示スペースの**活用**
→ボランティアによる常設写真展の開催
季節の写真を毎月入れ替えている

《展示スペースの活用》 ～ボランティアによる季節の写真展～



《活動の成果と評価》③

・民謡クラブ 講師による**生きがい**支援
趣味の**専門性**

・小学生との交流
→戦争体験の話が聞きたいと希望有、
2日間実施、以後お礼の**慰問**が開催
されるなど交流が継続している。

《民謡クラブ》 毎週火曜日



《地元小学生との交流会》



メンコ等の懐かしい遊びを
お年寄りが教えています。

児童が記者となって、戦争
当時の話などをお年寄りに
取材しています。

《活動の成果と評価》④

・**S型**デイサービス

地域の同年代の方との交流が増え、在宅で
暮らしたいとの**希望**が出るようになった。

・音楽療法教室による **認知症予防**

単に歌うだけでなく、合唱や楽器を使って
合奏などを行なっている。

ボランティアグループの活動



S型デイサービス
施設に隣接する公園にて

音楽療法
月1回でも内容は充実！！

交流風景 ①



中学生の施設体験実習

保育園児との慰問交流

交流風景 ②



舞踊や歌唱を行なう
ボランティアの慰問交流

ボーイスカウトによる
もちつきの慰問

《活動の成果と評価》まとめ

- ・ **地域の相談窓口としての役割を再認**
老人相談、就職相談、ボランティア相談
などを受けるようになった。
- ・ **来荘者が増えている。**
→ 買い物など**出先**での交流によって、**施設が
知られるようになった。**
→ 地域交流室を一般開放していることから、
若い方々の利用が増えている。

《今後の課題》

- ◇ クラブ活動の増設
- ・ 更なる生活環境の充実を図り、**自立支援**に
繋げていくこと。
- ◇ ADLの維持、向上のための活動
→ **要支援**、**要介護**から**自立**へ

御清聴ありがとうございました。